

2005リュートの会 定期演奏会

11月3日 聖グレゴリオの家 2時開演

第1部

1. 五十嵐 春香 《19世紀ギター》
ワルツ Op. 8-2F.ソル
アレグレット・モデラート Op. 31-3F.ソル
2. 朝倉 靖雄 《バロックギター》
プレリュードF.コルベッタ
フォリアス G.サンス
パバーヌG.サンス
チャコーナF.コルベッタ
3. 西野 辰子 《バロックリュート》
サラバンド イ短調 La pièce de huit heures
.....J.ガロ
サラバンド 八長調 デュフォー
4. 青山 比呂乃 《歌》
矢澤 勝之 《リュート》
しばし休め、残酷な思いやりよJ.ダウランド
僕の思いこみがJ.ダウランド
我に告げよ 真実の愛よJ.ダウランド
愚かな蜜蜂が話せた時J.ダウランド
5. 米田 考 《バロックリュート》
プレリュード 変ホ長調S. L. ヴァイス
シャコンヌ 変ホ長調S. L. ヴァイス

《 休 憩 》

第2部

6. 小阪 亜矢子 《メゾソプラノ》
狩野 芳子 《メゾソプラノ》
井上 加奈子 《スピネット》
中山 早苗 《リュート》
In Darkness Let Me DwellJ. コブラリオ
O Sweet FlowerJ. コブラリオ
Elegy Upon the Death of Queen MaryH. パーセル
7. 伊佐坂 則彦 《ルネサンスリュート》
ソナタ1 プレリュード・アルマンド・クーラント・
サラバンドラルゴG. ザンボニー
8. 小松 俊二 《ルネサンスギター》
第5旋法によるファンタシアA. ムダラ
ファンタシアM. デ・フェンリャナ
パバーナA. ムダラ
ロマネスカA. ムダラ
ルネサンスギターの初期オリジナルより、16世紀中期ほ
ぼ同時期出版されたスペインの2作曲家の作品です。両
方ともビウエラの曲集に埋もれるように(?)含まれて
います。対位法によるファンタシア、舞曲のパバーナ、
最後にムダラ等がルーツとされる持続的変奏のバッ
ソ・オスティナートのロマネスカ。最小限の4コースギ
ターで最大限の響きを引き出せれば、と思っています。
9. Éva Czemerédy 《歌》
倉又 義克 《リュート》
Bodrog partjánKájoni & Vietórisの写本より
Régi szerelmemBálóssi Bálint
Ó, én édes hazám, te jó MagyarországBálóssi Bálint
Zöld erdőben, sík mezőbenHuzella Elek
Széllal tündökleni nem ládd-é ez földetBálóssi Bálint
10. 五十嵐 正明 《バロックリュート》
組曲ト短調 プレリュード・アルマンド・クーラント・
サラバンド・パサカリアJ.ピットナー